

予防接種で妊婦さんと赤ちゃんを風しんから守りましょう

●大人の風しん予防接種費用の一部を助成します。

近年、大人で風しんにかかる方の割合が増えています。主な感染者は30～40歳代の男性です。

妊娠初期の妊婦さんが感染すると、難聴や心疾患、白内障、発達障害などの**先天性風しん症候群**の赤ちゃんが生まれてくる可能性があります。

妊娠中は予防接種が受けられないため、妊娠を予定又は希望している女性やそのパートナーが予防接種を受けることが重要です。

以上のことから、先天性風しん症候群の発生と予防のため、美郷町では風しん予防接種費用の一部助成を実施します。

●助成対象者

*風しんに罹患したことのある方、風しんまたはMR（麻しん・風しん）ワクチンを2回接種したことがある方は対象外です。

予防接種を希望する方は事前に医療機関にて抗体価検査を受けていただく必要があります。

対象者は次の①～③のいずれかに該当する方のうち、医療機関で「風しん」の抗体価検査を受け、抗体価が低い（HI法で16倍以下、EIA法で8倍以下）ことが判明した方です。抗体検査未受診で予防接種のみ受けた方、抗体があるのに予防接種をした方は助成の対象となりません。

- ①現在妊娠している者の夫
- ②50歳未満で妊娠を予定又は希望している者（女性）
- ③②の夫

●助成金額

- ・抗体検査・・・全額助成（十分な抗体価があり、接種の必要がなくても助成します）宮崎県の事業を利用した場合は窓口での支払いはありません。
 - ・予防接種・・・6,000円（風しんワクチン、麻しん風しん混合ワクチンとも助成額は同じです）
- 医療機関にて全額お支払いいただき、後日指定口座へ助成金を振り込む、償還払いを行います。
医療機関によって金額は異なります。抗体検査は約4,000円、予防接種は、風しん単独ワクチンで6,000円～8,000円前後、麻しん風しん混合ワクチンで8,000円～10,000円前後かかります。

●助成金交付申請時必要なもの

- ・本人の確認ができるもの（運転免許証、マイナンバーカード、健康保険の資格確認書等）
- ・医療機関の発行する領収証や明細書
- ・接種証明書、その他風しん予防接種の接種確認ができる書類（明細書で接種確認できれば必要ありません）
- ・抗体検査の結果が証明できるもの
- ・接種対象者が「妊婦の夫」である場合、母子健康手帳の父の氏名が記載されているページの写し

（問合せ先）健康福祉課 保健師
電話 66-3610